



あなたがここにいるから・・・

7月の行事予定

1日(月)学期末特別短縮日課開始(～7/8)

4日(金)2年生川探検(予備 7/7、7/9)

9日(水)学期末日課開始(～7/17)

縦割り活動(折り鶴)

修学旅行説明会(15:30 音楽室)

14日(月)委員会活動(卒アル撮影)

ペンギン水族館見学(3年)

18日(金)1学期終業式

23日(水)保護者面談期間スタート※
(7月29日まで)

※学級により、面談の期間は異なります。

詳細は、各学級だよりにて御確認ください。

※8月9日(土) 登校日(長崎祈りの日)

※8/10(日)～8/17(日) 学校閉庁日

※9月1日(月) 第2学期始業式

通知表「あゆみ」について

まもなく学校は、1学期の終業式を迎えます。終業式には、各学級担任からお子様に通知表「あゆみ」をお渡します。

そこで、昨年度お伝えしたものと同じ内容ですが、あらためて、評価についての考え方、記載の仕方等、本校通知表「あゆみ」の詳細について、記載いたします。

「あゆみ」は、各学期でのお子様の学習や学校生活全般において、どのようなことを頑張っていたのか、また、努力が必要なのは何か、そして担任がどのような支援を行ってきたのかをお知らせするものです。理解を深めていただいたうえで、お子様の学習や生活の状況、成長の様子について確認願います。

「学習の様子」について

学習については、国が定める「小学校学習指導要領」に基づき、次の3観点で評価しています。

① 「知識・技能」

各教科等における学習の課程を通じた知識及び技能の習得状況について評価をします。

② 「思考・判断・表現」

各教科等の知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかを評価します。

③ 「主体的に学習に取り組む態度」

自らの学習を調整したり、振り返りをともに自分で学習を組み立てたりする力や、最後まで粘り強く取り組もうとする態度について評価します。

上記各観点について、多様な評価方法で継続的に評価し、「十分達成」「達成した」「もう少し」の3段階で表しています。

その3段階の判定基準については、前述した「小学校学習指導要領」の各教科の目標や内容をもとに設定した学習のねらいに対し、90%到達していると判断できれば、「達成した」に○が付きます。

つまり、私たちが学習指導を行う上で、すべての子供に期待する到達目標は、3段階の真ん中、「達成した」の評価です。

そのうえで、「達成した」をはるかに上回る状況には、「十分達成」に○が、到達度が90%に満たない状況やさらに努力が必要な状況には、「もう少し」に○が付きます。

なお、1年生の1学期については、「達成した」と「もう少し」の2段階評価としています。2学期からは、他学年と同じように、「十分達成」「達成した」「もう少し」の3段階評価となります。

また、特別支援学級においては、個別の支援計画に基づき、学習における努力や成長の足跡、あるいは、保護者と共有したい課題等について、すべて文章で表記しています。

「生活の様子」について

お子様の学校での生活の様子や行動の特徴について評価したものです。各項目の生活の様子については「○」「空欄」「△」の3段階で評価しています。

各項目において、生活のめあてがおおむねできている状況であれば、その欄は空欄となっています。

その項目において、よさが顕著に表れている状況には○が付き、生活のめあてが達成されずに、努力や改善が求められる状況には、△が付きます。

「総合的な学習の時間」について

総合的な学習の時間（3年生から6年生）は、各学年の探究課題（テーマ）にそって、どのような学習に取り組み、その中でどのような力を発揮し、どのような力が伸びたか、文章で毎学期記載します。

「外国語科」「外国語活動」について

高学年の「外国語科」は、各教科同様、3観点について3段階評価をします。中学年の「外国語活動」は、どのような学習に取り組み、どのような力が身に付いたかを文章で毎学期記載します。

「特別の教科 道徳」について

道徳的な価値について議論しながら、自己の生き方についての課題の答えを自分な

りにもつことができるようになることが大切です。児童の発言内容やワークシートの記述内容等をもとに文章で3学期に記載します。

「所見」について

学校生活のあらゆる場面で見られた学びの姿勢や学力の伸び、友達との関わりや奉仕的な行動など、担任が具体的に記載します。この欄については、今年度も2学期と3学期に記載し、1学期については、保護者面談において、個別にお話しします。

おわりに

通知表「あゆみ」は、子どもの伸びやよさを捉え、今後の指導に生かすための大切な評価資料です。

学校では、1学期の評価をもとに、その子をさらに伸ばしていくためには、個々に対し、どのような支援や手立てが必要かを考え、指導してまいります。

どうぞ御家庭におかれましても、お子様のがんばりを精一杯に認め、褒めてあげてください。

夏休みに予定している保護者面談では、1学期を通してのお子様の成長ぶりを確認するとともに、個別の課題とそれを克服するためにどんなことが必要か、今後の取組についても共有したいと考えています。

まもなく夏休み。子供たちの会話からは、楽しい予定が聞こえてくるようになりました。

まずは、病気や怪我、事故なく、1学期を終え、元気に夏休みを迎えてほしいと思います。

文責：校長 稲吉伸一